



TAGAKI (Writing) のレッスンをオンラインで行います!!

特徴

TAGAKI とは、添削を必要としない全く新しいタイプの Writing エクササイズです。Writing だけではなく、リスニング力やプレゼン力人前で意見を述べるメンタル面での強さなど、様々な能力を鍛えることができます。

新たな発見

感染拡大防止対策としてオンラインでのレッスンを開催することになり、TAGAKI を独立した一つのレッスンとして取り入れることになりました皆で行う作業や個々に行う作業、双方をうまく取り入れ予想以上に質の高いレッスンを提供することができたと考えています。

Zoom で続行!!

そこで、TAGAKI を中心とした Writing のレッスンを今後も引き続きオンラインで行うことにしました。Writing はリラックスした状況で行う事が一番の練習になります。STARRY での通常の対面レッスンにプラスして、オンライン Writing レッスンをお楽しみください！皆様のご参加をお待ちしています！！

経緯

TAGAKI は文法クラスの中のアクティビティとして、昨年一年間中学校全学年で行いました。その中で一定の効果を得られたと確信しています。一方で、レッスン内の 10 分程度しか時間がとれない為に急ぎ足になってしまい、じっくり考え書き写し覚えて発表するという大事な過程がおろそかになってしまいがちでした。TAGAKI を独立した一つのレッスンとしてスケジュールに組み込むことができると考えていました。

TAGAKI Makes Us Happy

Online TAGAKI の手順

- その 1. 文を読みながら音声を聞く。
- その 2. 文章を読んで理解する。
- その 3. 単語の意味を推理して覚える。
- その 4. 音声を聞きリピートする。
- その 5. ブランクに入れる単語を選び文章を書き写す。
- その 6. 書き写した文章を見ないで書く。
- その 7. 文章を読んで覚える。
- その 8. 覚えた文章をプレゼンする。
- その 9. お互いのプレゼンについて意見を述べる。

～お知らせと今後のスケジュール～

8/23 (日) 英検二次試験

8/9 (日)～8/10 (月) スターリ=サマ=キャンプ (日帰り) **中止になりました**

8/11 (火)～8/17 (月) 夏休み

8/18 (火) レッスンスタート

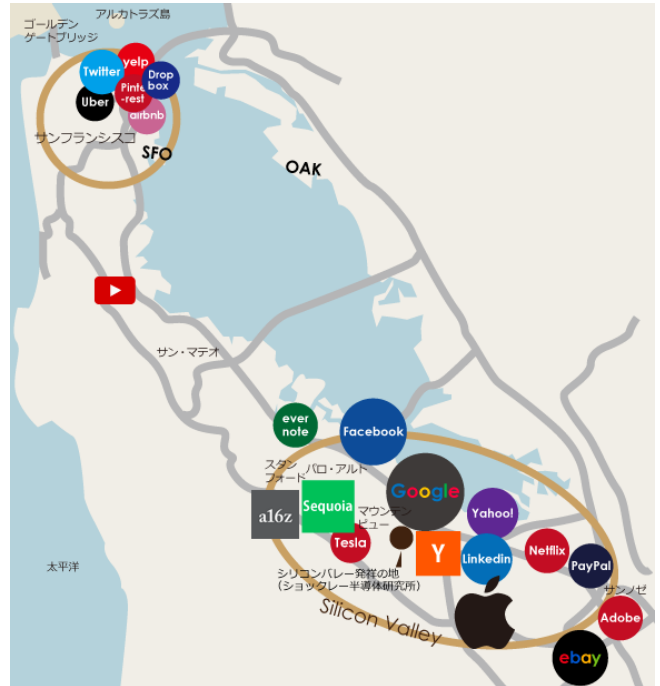


Silicon Valley

個人的な事情で、2000年から2009年までの9年強、米国のシリコンバレーに住んでいました。私にとってシリコンバレーは第二の故郷です。今回はそのシリコンバレーをご紹介しますと思います。

シリコンバレーは街の正式名称ではなく、サンフランシスコ湾に面した一体、サンマテオからサンノゼあたりまでの地域の総称です。その名前は、多数の半導体メーカー（半導体の主原料はケイ素、英: Silicon）が集まっていたことと、その地形（渓谷、英: Valley）に由来するそうです。この地域からはアップル、インテル、ナショナル・セミコンダクター、Google、Facebook、Yahoo、アドビシステムズ、シスコシステムズなどに代表されるソフトウェアやインターネット関連企業が多数生まれ、IT企業の一の大拠点となっています。

有名なスタンフォード大学もこの地域のほぼ中央、パロアルトに位置し、卒業生のヒューレッドとパッカー드가この地に設立したのが、ヒューレッド・パッカードです。



シリコンバレーの最も素晴らしいところは、なんとと言っても天気です。5月から11月まで一滴の雨も降らないこともしばしばで、ほぼ毎日スカッとした雲ひとつ無い晴天が続きます。気候もマイルドで、夏は2、3日を除いて冷房の必要が無く、冬でも雪が降ることはめったにありません。（私が住んでいた9年間では一回も降りませんでした。去年、若干の雪が降り話題になったそうです。）

夏場は夏時間で夜9時まで明るいので、会社帰りにテニスやゴルフなどアウトドアスポーツを楽しむ人も良く見かけます。

Short Story (1)-v



When he awoke, Yunce found himself being laid down in a crystal capsule. Looking down on him through the glass cover was the girl who had been appearing in his dreams. “Fairy?” Yunce blinked twice, trying to find out whether he was dreaming.

“I’m Retina. Don’t worry. You are safe as long as you are in this capsule.”

“Who are you?”

“I’m one of your counterparts, type-P7081, an advanced AI that is equipped with precognition and telepathic power.”